

飯谷山

M・T記

期 日：4月24日（水）曇り

コース：宮田橋手前8：26→飯谷神社8：32→林道出合9：08→飯谷神社奥の院10：15
→山頂10：48～11：05→林道出合12：27→宮田橋12：44

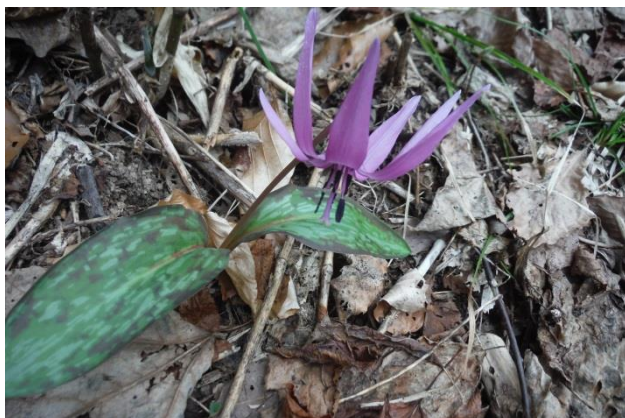
報 告：



春蘭



暗い杉林の中をひっそり咲く花を見つけながら歩く。
暫く歩くと明るい落葉樹林になる。
カタクリが現れ出した。



この階段を登った先が、登山道入り口。
保存状態が心配になる社殿。



イカリソウ



頭上には桜





これまでは、あまり目にしな
かった笹が道を覆う。

笹に交じってマンサクがひっそりと咲
いていた。良く見ると、あちらこちらにマ
ンサクと桜。



立派な林道に出て少しの林道歩き。



暫く林道をつめ又山道に入る。



鈴は付けていたが、打ち鳴らす



熊が多い山との事。特にコブシ・タムシバが咲く頃に冬眠から目覚めると聞いた事が有る。



下は沢なのでしっかり鎖のお世話になりたいが、この山はまだ山開き前なので、手入れが出来ていない。



うがい場と呼ばれる禊ぎ場を横切る。



再度、立派な林道に出る。標識に従って暫く林道歩き。



案内は無かったが、踏み跡があったのでそちらを選ぶ。

直ぐに同じ林道に降りてしまった。



此処には飯谷山登山道の標識があった。

今回初めて目にするショウジョウバカマ



「休憩の松」の根本で一休み



山頂は何処？



ブナの新緑が綺麗



この付近が奥の院
嘉永5年と有る





奥の院の祠の側にも一斗缶。又、叩く。
建物は無く石の祠が有るのみ。



昔を想像する場所。



奥の院のすぐ先から残雪
標高650m付近

イワウチワ現る



ブナの根開け



途中で誰にも合わなかったが、山頂に7~8人のパーティーが居たので、記念写真をお願いする。

この日は曇天で眺望悪し。飯豊が霞む。

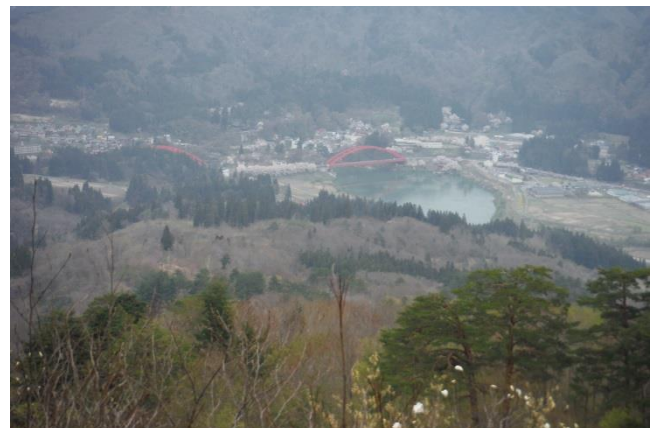


下山は、
周回コースを考えていたので左の
野老沢(ところざわ)コースを選ぶ。
林道出合で朝の登山道と合流する予定

下山開始時にはまだ芽吹きが見られない樺の森
樺の木肌に付けられた赤ペンキマークが嬉しい。



眼下に只見川の流れ





ユキツバキ

滝まで3分と有ったが、寄らず



下山まで天気は持ちそう



朝、何回か渡り返した林道の終点に出る。



何とここまで車で入れる。公園では二人の男性がカップラーメンを啜っていた。そして、もう一台大型車が止まっていた。山頂で出会ったパーティーの車らしい。ラーメンの方達からは下から登って来たのと言われた。



更に1時間山道を歩いて駐車場に戻った。この公園からだ往復で2時間は時間短縮が出来る筈。